

輸出事業計画

※申請者名：株式会社辻利一本店、品目：緑茶

1. 輸出における現状と課題

現状：新たな需要が見込まれる海外市場をターゲットに、国内茶業者や現地輸入業者等を通じ、平成26年頃から輸出の取組を展開

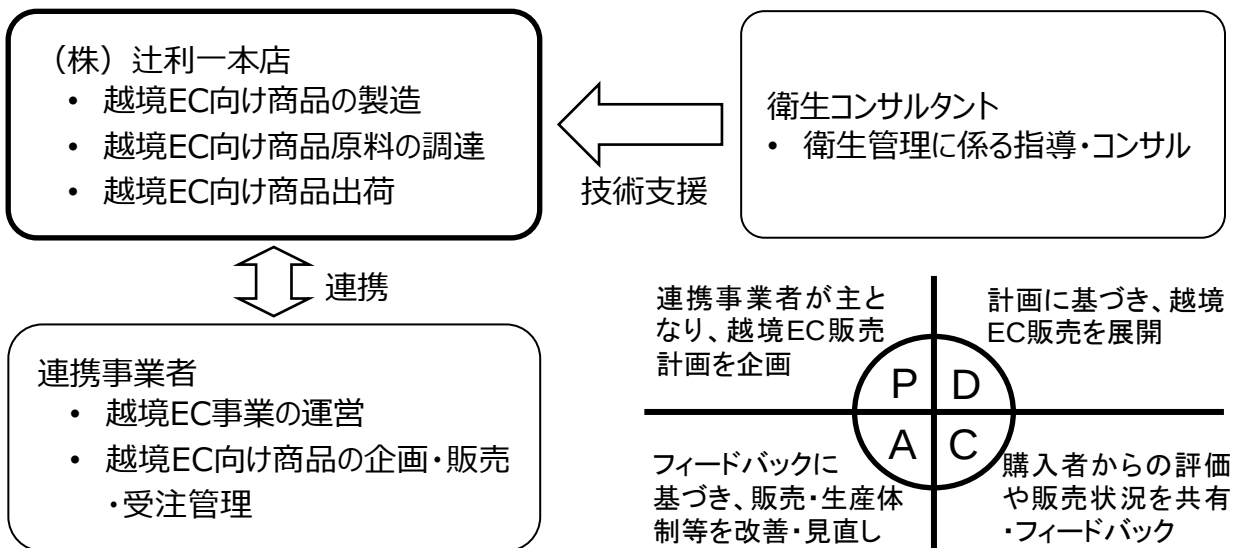
抹茶を中心に緑茶の売上げが伸びているアメリカに対し、越境ECを活用した輸出の拡大を計画

課題：輸出拡大のためにISO22000の認証取得が必要であるが、衛生管理体制の面で、現状の冷蔵庫について、温湿度の維持に懸念がある旨の指摘を衛生コンサルタントから受けており、施設改修が必要

2. 輸出事業計画の取組内容

衛生管理体制の強化のため、冷蔵庫の改修を行い、ISO22000の認証を取得し、越境ECを活用したアメリカへの輸出拡大を図る。

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



4. 輸出目標額

	現状（令和3年度）	目標年（令和8年度）
輸出額（千円）	20,987	30,987
輸出量（t）	4.4	6.7
輸出先国	アメリカ、カナダ、イギリス、その他	アメリカ、カナダ、イギリス、その他